

早期肥大性に優れA品率の高いカンショ 「ベニアズマフリー系114」

カンショ「ベニアズマフリー系114」は早期肥大性の向上、高品質化を目標に選抜されたウイルスフリー系統です。いもの外観品質に優れるため収穫物のA品率が高く、カンショの高品質生産が期待できます。また、現在普及している「B-27」に比べ早期肥大性に優れ、上いも重、ML重が重いため、多収となり早掘りにも適します。

● 育成経過 ●

平成12年に農業研究所が保有する種いもから早期肥大性に優れる21個体を選び、それらをウイルスフリー化した中から選抜しました。所内での栽培試験において早期肥大性・品質に優れることを認め、さらに現地試験の結果からも、実用性が高いことが確認されました。



カンショのウイルスフリー再生個体

表. ベニアズマフリー系114の収量・品質・食味

試験区 (在圃日数)	系統名	上いも重 (kg/a)	同左対 標準比 (%)	上いも 1個重 (g)	ML重 (kg/a)	A品率 個数 (%)
早掘り (約90日)	フリー系114	177	119	141	60	71
	(標)B-27	155	100	120	33	66
	(参)K社系統	165	112	157	79	46
普通掘り (約140日)	フリー系114	397	112	249	236	59
	(標)B-27	358	100	216	233	65
	(参)K社系統	407	114	276	201	39

数値は平成18～21年の4年間平均。1個重50g以上のいもを上いもとする。

● 収量および品質 ●

早掘り、普通掘りのどちらにおいても「B-27」に比べ上いも重、ML重が重く多収となります。上いも個数はほぼ同程度ですが1個重は重くなります。A品率は「B-27」と同等で高く、高品質生産が期待できます。早期肥大性に優れるため、早掘り栽培においても高品質生産が可能となります。

● 栽培にあたっての留意点 ●

肥沃な土壌では過肥大を避けるため栽植密度、施肥量などに留意する必要があります。また、地域によっては特性が発揮しにくい場合があるので、導入の際は各地域の普及センターの設置する現地実証圃の成績も併せて検討ください。



早掘り区（在圃90日）での規格別形状